

平成 25 年 9 月 10 日に日本政府の「草の根・人間の安全保障無償資金協力」の枠組みによる以下の契約署名式がムサイエフ・アグダシュ地区行政局副知事とヘレワード・UNICEF アゼルバイジャン代表の立会いのもとで実施されました。今回の事業は学校衛生改善であり、ユニセフ及び地方行政局と三者で実施するジョイント・コラボ・プロジェクトです。

「アグダシュ市学校衛生改善計画」 （供与金額 121,950 米ドル）

概要：アグダシュ市の公立学校であるムシュフィグ・イサイエフ学校と第 3 学校の衛生環境を改善する。

- ① 両校に男女各和式（トルコ式）6 基（内教師用 1）洋式 2 基計 16 基のトイレ，男女各 5 台の洗面台（内教師用 1）及び水タンク 1 基を設けた衛生施設（ムシュフィグ・イサイエフ学校 108.36 m²，第 3 学校 112.14 m²）を新規に建設する。

- ② UNICEF アゼルバイジャン作成マニュアルによる公衆衛生セミナーを両校で開催する。



契約署名式の様子